

Petpetzone®

取扱説明書

Bar Type
SOLARIUM
UV LED 200,400,700,1000

この度はBarTypeSOLARIUMをお買い求めいただき
誠にありがとうございます
本製品を安全にお使いいただく為、
ご使用前に本説明書を必ず最後までお読みください
また必要な際にいつでもご覧いただける様、
大切に保管してください

警告 取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています

電源コードに留め具を刺さない 火災や感電の危険がある為、電源コードへ金属製のピンなどを刺さないでください		**点灯異常を感じたら電源を切る** 異常を放置すると火災、落下、ケガの原因になる場合があります	
可燃物の近くに取り付けない 火災の原因になる場合があります		**分解、改造禁止** 分解や改造は器具落下、感電、火災の原因になります	
指定外の取り付け方法で使用しない 破損・故障の原因になる為、本書で指定した方法以外では設置しないでください		**取り付け作業時は必ず電源コードを抜く** 感電や器具破損の原因になる為、通電状態で設置しないでください	
取り付け箇所の耐荷重を確認する 器具・壁材の破損原因になる為、不安定な場所へ取り付けないでください		**LED本体、電源コード類に水をかけない** 感電、火災の原因になる為、本体や電源コード、ACアダプターに水をかけないでください	
適正温度で使用する 故障や火災の原因になる為、高温環境を避け5~35°Cの環境でご使用ください		**必ず定格電圧で使用する※** 100V専用商品の為、他の電圧で使用した場合、短寿命化や火災の原因になります	

※参考/使用電圧範囲：AC100V ±6%

注意 取り扱いを誤った場合、人が怪我をしたり物的損害が発生する内容を示しています

振動・衝撃をあたえない 落下・器具破損の原因になる為、振動・衝撃のある場所で使用しないでください	**高温、直射日光、振動する場所は避ける** 器具劣化や破損の原因になる為35°Cを越える場所や直射日光、振動する場所へは取り付けないでください
使用中・使用直後に触らない やけどの原因になる為、点灯中や消灯直後は触らないでください	**光を直視しない** 目を痛める可能性がある為、点灯中に直視しないでください

コンセントの位置に注意してください

- 正しい電源電圧、電源周波数で使用してください
- 火事、故障の原因になる為、高温多湿な場所にはセットしないでください
- 火災の恐れがある為、密室、通風性、換気性の悪い場所でのご使用はお避けください
- コンセントは、ケージより高く離れた位置にあるコンセントをご使用ください
  止むを得ずケージより低い位置にあるコンセントを使用する際はコードにたるみを設けてください

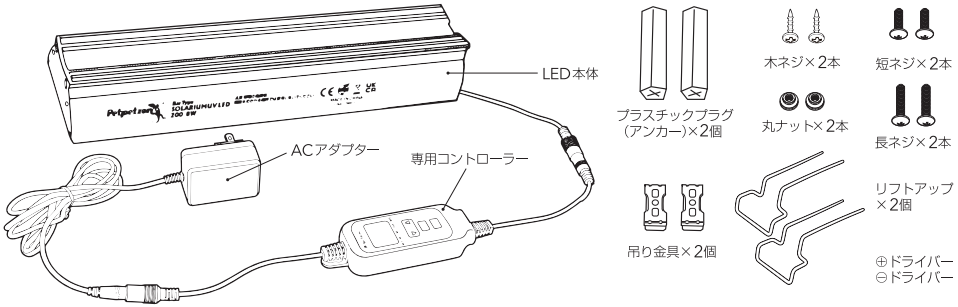


たるみを設ける

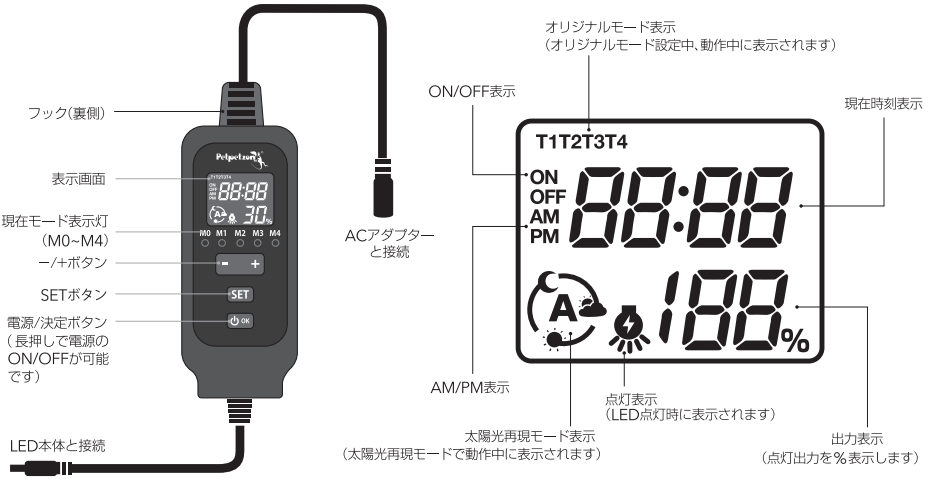
仕　様

商品名	BarType SOLARIUM UV LED（バータイプソラリウムUV LED）			
モデル	200	400	700	1000
本体サイズ	200x50x27mm	400x50x27mm	700x50x27mm	1000x50x27mm
重量	160g	300g	500g	690g
対応ケージサイズ（横幅）	25～40cm	45～60cm	75～90cm	105～120cm
定格消費電力（全灯点灯時）	8W	14W	22W	27W
有効寿命	5,000～7,000時間［紫外線量が50%以下になる寿命目安］			
ACアダプター定格	入力 AC100V　50/60Hz			
	出力DC9V 1A	出力DC9V 2A	出力DC9V 2.5A	出力DC9V 3A
コード長	2.8m ※コントローラー部含まず			

各部名称



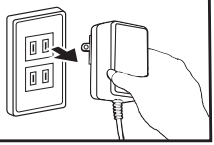
専用コントローラー



設置方法

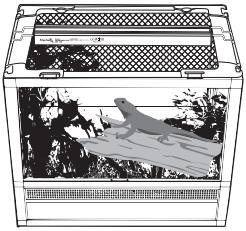
1

取り付けの際は必ずACアダプターを壁コンセントから抜いた状態で行ってください



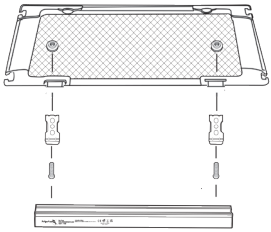
2

ケージ金網の上に置く場合



リフトアップを取り付けます
LED本体をケージ金網上部に設置してください
本体設置部は水が掛からない様、ご注意ください

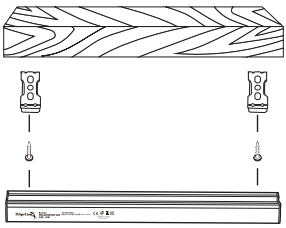
ケージ金網の内側に取り付ける場合



金網に穴をあけ短ネジもしくは長ネジ(金網内側)と丸ナット(金網外側)で吊り金具と金網を挟んで固定し、LED本体を吊り金具に押し込みます

※取付け部分の金網の強度をご確認の上、より頑丈な箇所に、お取付けください

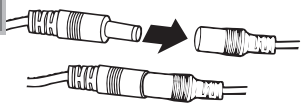
ケージ外、木製ラック等に取り付ける場合



取り付けたい木製ラック等に、木ネジを使用して吊り金具を固定し、その後LED本体を吊り金具に押し込みます

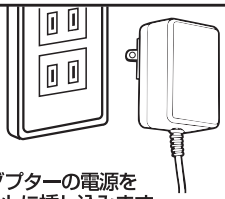
※取り付け箇所がコンクリートやブロック等の場合、プラスチックプラグをご使用ください

3



LED本体、コントローラー、ACアダプターのプラグをそれぞれしっかり挿し込みます

4



ACアダプターの電源をコンセントに挿し込みます
コントローラーが起動するまでしばらくお待ちください

5

12/14時間制を選択します



「−/+ボタン」を押して選択します
選択後「SETボタン」を2秒間長押して確定し、現在時刻設定に移ります

6

現在時刻を設定します



「−/+ ボタン」を押し現在の「時」「分」を設定後「電源/決定ボタン」を押して現在時刻を確定させます

※「時」「分」の切り替えは「**SET**ボタン」で行います



時刻確定後 **- +** ボタンを同時に長押しで、再設定が可能です

・感電の恐れがある為、通電したまま作業しないでください
・各金具で手を切らない様、十分ご注意ください

※手袋のご装着をおすすめいたします

●**AC**アダプターを抜くなど完全に電源が切れた場合でも内部時計は一定時間動作し時刻は通常通り進みます(**LED**は点灯しません)
●電源の**ON/OFF**はコントローラーの電源ボタン長押しをご利用ください

本製品には各生体に合わせた

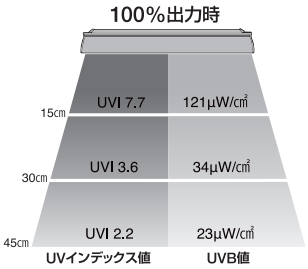
4種類の
太陽光再現モード（M1～M4）

と

オリジナルの点灯設定が可能
オリジナルモード（M0）

の計5種類の点灯モードがあります

照射距離別UVI値,UVB値



※数値は実測値であり保証値ではありません
※照射面全体の平均値です

太陽光再現モード設定

各生体が自然環境で浴びている太陽光を再現したモードです
時間経過と共に照度、紫外線量が変化し24時間サイクルで自動的に光を制御します

ファーガソンゾーンとは？

野生下の爬虫類・両生類を対象に、これらの種が毎日自発的にどれだけの日光を浴びているかを研究し紫外線の必要量に応じてこれらの種を対応づけて分類したものがファーガソンゾーンで、爬虫類が必要とする紫外線量の定量的な目安となります

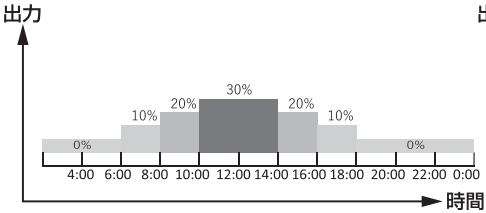
まず、下記表より、ご飼育生体に近いモードをご確認ください
【ファーガソンゾーン】ゾーン別代表種一覧

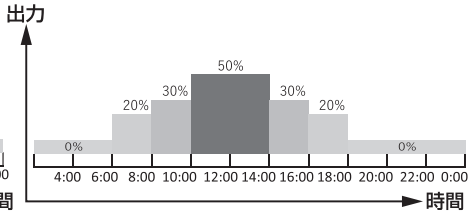
ZONE1 平均UVI/0～0.7 最大UVI/0.6～1.4	・ヒョウモントカゲモドキ・クレステッドゲッコー・グリーンパイソン・ヘラオヤモリ・アカメカブトトカゲ・コーンスネーク・アフリカウシガエル・ブラッドパイソン・トッケイヤモリ・ヤドクガエル・ツノガエル・ウーパールーパー・コノハガエル・マダライモリ・アカメアマガエル ・クシトカゲ・ファイヤーサラマンダー・サンドフィッシュ・ツメガエル・アメイロイボイモリ
ZONE2 平均UVI/0.7～1.0 最大UVI/1.1～3.0	・ボールパイソン・ウォータードラゴン・バジリスク・キングスネーク・アオジタトカゲ・セイブシシバナヘビ・カイマントカゲ・カーペットパイソン・ニオイガメ・イエアメガエル・ジャクソンカメレオン・ガータースネーク・ジャイアントゲッコー ・ベーレンパイソン・ニシアフリカトカゲモドキ・ブルスネーク・レインボーボア・モリドラゴン・パンケーキリクガメ
ZONE3 平均UVI/1.0～2.6 最大UVI/2.9～7.4	・フトアゴヒゲトカゲ・ヒョウモンガメ・テグー・エリマキトカゲ・エボシカメレオン・クサガメ・ツリーモニター・ヘルマンリクガメ・ヒルヤモリ・オニプレートトカゲ・グリーンイグアナ・カミンギーモニター・リッジテールモニター・ハリトカゲ・マップタートル・ホウセキカナヘビ・ホシガメ・ミルクフロッグ・ノドダレトゲオイグアナ・ギリシャリクガメ・ケヅメリクガメ
ZONE4 平均UVI/2.6～3.5 最大UVI/4.5～9.5	・レインボーアガマ・トゲオアガマ・オオヨロイトカゲ・チャクワラ ・マルギナータリクガメ・テキサスツノトカゲ・バタフライアガマ ・ベイカートゲオイグアナ・シャベルカワリアガマ・サバンナモニター

※ファーガソンゾーンによるモード設定は平均的な目安となり健康な育成を保証するものではない為、生体の状態をよく観察いただいた上で適宜、出力調整を行ってください

モード	照射距離目安	適応ファーガソンゾーン
MODE1	15～30cm	ZONE1
	30～45cm	

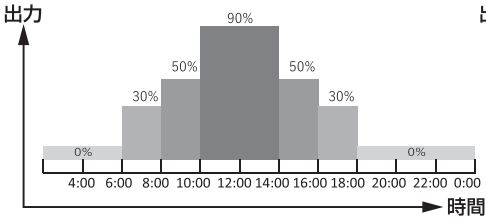
モード	照射距離目安	適応ファーガソンゾーン
MODE2	15～30cm	ZONE2
	30～45cm	ZONE1

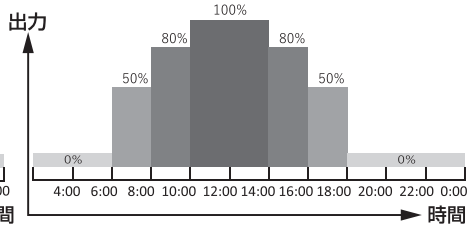




モード	照射距離目安	適応ファーガソンゾーン
MODE3	15～30cm	ZONE3
	30～45cm	ZONE2

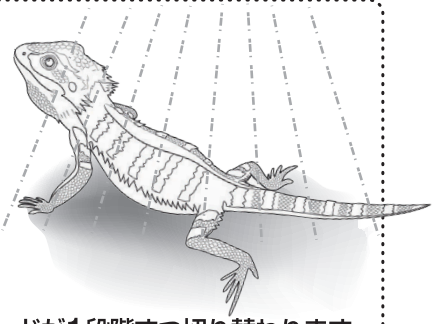
モード	照射距離目安	適応ファーガソンゾーン
MODE4	15～30cm	ZONE4
	30～45cm	ZONE3





例）フトアゴヒゲトカゲの場合

フトアゴヒゲトカゲは前ページのファーガソンゾーン種別表でZONE3に属しているので上記表でZONE3適応距離を確認すると照射距離30cmの場合はM3(MODE3)，照射距離45cmの場合はM4(MODE4)となっているため、そのモードを選択する



確認したモードを設定します

＋ と SET を同時に5秒間押し続けると点灯モードが1段階ずつ切り替わります
続けて切り替える場合は一度ボタンを離し再度、上記の操作を行ってください

コントローラー画面に「太陽光再現モード表示」が点灯していることをご確認ください

- M1～M4、いずれかに設定してください
- 設定後は現在時刻に応じて自動的に出力を制御します

M0…オリジナルモード　M1…MODE1　M2…MODE2　M3…MODE3　M4…MODE4



ケージ金網の上に設置している場合、網目が細かいと紫外線量が減衰することがあります。その際には目安として1ランク高い紫外線環境を設定することが有効に働く場合がありますが、生体の状態をよく観察して総合的にご判断ください。

オリジナルモード設定

任意の時間帯にお好みの出力で点灯させることができます
T1 ～T4 の４つの時間帯と各時間帯における出力を設定します

すでにP3 5 ,6 で設定が完了している場合はP7 3 の工程へおすすみください

1



ACアダプターとコントローラーを接続します
24H/12H(表示24時間制/12時間制)を - + で選択し SET を2秒間長押しして確定させます

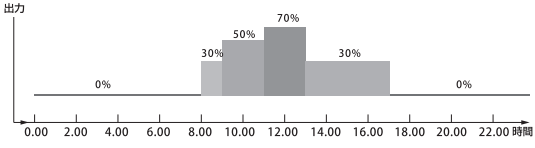
2





現在時刻(上記の例では13:50)を設定します
“時”を - + で選択し SET を押し、続けて“分”を設定後 OK を押し、時刻を確定します

例)オリジナルモード設定の例として下記の設定を行います



T1 8:00ON 9:00OFF 出力30%
T2 9:00ON 11:00OFF 出力50%
T3 11:00ON 13:00OFF 出力70%
T4 13:00ON 17:00OFF 出力30%

3



オリジナルモード M0 へ移行します。
左記の例では M4 (M4のLEDが点灯)設定となっているため + と SET を同時に5秒間長押しし、モードを切り替えます。※モードは順番に切り替わりますのでM0のLEDが点灯するまで上記の操作を繰り返してください

4





M0 LEDが点灯していることをご確認ください
続いて SET を2秒間長押しし、T1 設定へ移行します
※T1~T4まで最大4つの点灯設定を行うことが可能です

5



T1 ON を設定します。
点灯時間の“時”を − + で選択して
SET を押すと“分”設定に切り替わり
“分”選択後 SET を押すとT1 ON
設定が完了します。
※上記の例では[8:00]に設定しています

6



続いてT1 OFF を設定します。
点灯時間の“時”を − + で選択して
SET を押すと“分”設定に切り替わり
“分”選択後 SET を押すとT1 OFF
設定が完了します。
※上記の例では[9:00]に設定しています

7



T1 時の照度を設定します。 − +
でお好みの照度を設定してください。
※上記の例では[30%]に設定しています

ここまでの設定で T1 8時～9時迄 照度30%点灯 の設定が完了

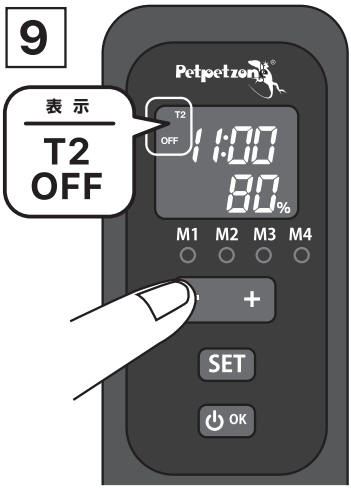
続いて T2 設定へ移行するには SET
を2秒間長押しします。※ SET を短押しすると T1ON から再度設定を行うことができます ※ 設定中いつでも SET 長押しで T2 ~ T4 へ順次移行できます※ T1 設定のみで設定終了したい場合 OK を短押しして下さい

8



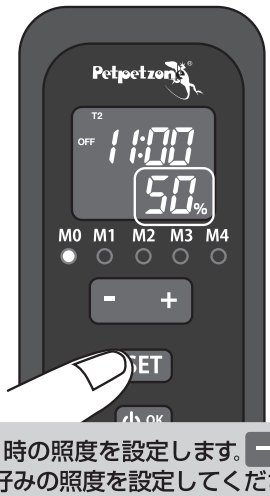
T2 ON を設定します。
点灯時間の“時”を − + で選択して
SET を押すと“分”設定に切り替わり
“分”選択後 SET を押すとT2 ON
設定が完了します。
※上記の例では[9:00]に設定しています

9



続いて T2 OFF を設定します。
点灯時間の“時”を − + で選択して
SET を押すと“分”設定に切り替わり
“分”選択後 SET を押すと T2 OFF
設定が完了します。
※上記の例では[11:00]に設定しています

10

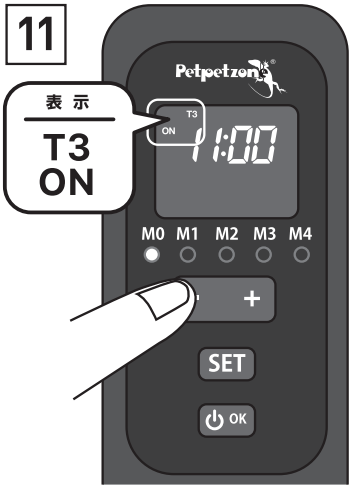


T2 時の照度を設定します。 − + で
お好みの照度を設定してください。
※上記の例では[50%]に設定しています

ここまでの設定で T2 9時~11時迄 照度50%点灯 の設定が完了

続いて T3 設定へ移行するには SET
を2秒間長押しします。※ SET を短押しすると
T2 ON から再度設定を行うことができます ※ T2 設定まで
で設定終了したい場合 OK を短押しして下さい

11



T3 ON を設定します。
点灯時間の“時”を − + で選択して
SET を押すと“分”設定に切り替わり
“分”選択後 SET を押すと T3 ON
設定が完了します。
※上記の例では[11:00]に設定しています

12



続いて T3 OFF を設定します。
点灯時間の“時”を − + で選択して
SET を押すと“分”設定に切り替わり
“分”選択後 SET を押すと T3 OFF
設定が完了します。
※上記の例では[13:00]に設定しています

13



T3 時の照度を設定します。 − + でお好みの照度を設定してください。

※上記の例では[70%]に設定しています

ここまでの設定で T3 11時~13時迄 照度70%点灯 の設定が完了

続いて T4 設定へ移行するには SET を2秒間長押しします。※ SET を短押しすると T3ON から再度設定を行うことができます ※ T3 設定までで設定終了したい場合 OK を短押しして下さい

14

表示 T4 ON

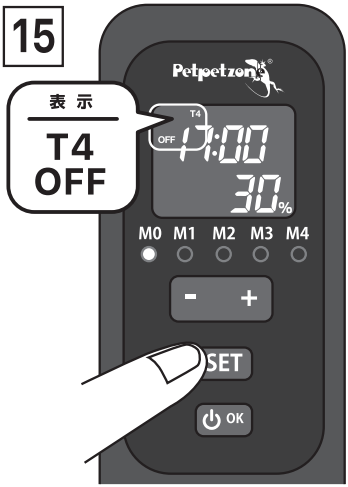


T4 ON を設定します。
点灯時間の“時”を − + で選択して SET を押すと“分”設定に切り替わり“分”選択後 SET を押すと T4 ON 設定が完了します。

※上記の例では[13:00]に設定しています

15

表示 T4 OFF



続いて T4 OFF を設定します。
点灯時間の“時”を − + で選択して SET を押すと“分”設定に切り替わり“分”選択後 SET を押すと T4 OFF 設定が完了します。

※上記の例では[17:00]に設定しています

16



T4 時の照度を設定します。 − + でお好みの照度を設定してください。

※上記の例では[30%]に設定しています

ここまでの設定で T4 13時~17時迄 照度30%点灯 の設定が完了

※全ての設定完了後 OK を短押しして下さい
※ SET を短押しすると T4 ON から再度設定を行うことができます

17

T1 ~ T4 まで全ての設定が完了しました

全体の動作

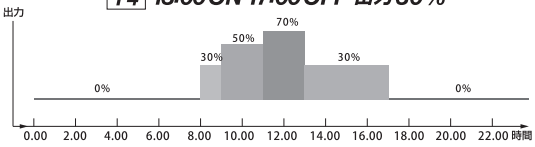
8:00から点灯を開始
8:00～9:00 までは照度30%出力で点灯し
9:00~11:00までは照度50%出力で点灯し
11:00~13:00までは照度70%出力で点灯し
13:00~17:00までは照度30%出力で点灯し
17:00に消灯　以上の動作を毎日繰り返します

※上記は一例のため、お客様のお好みの設定を行ってください

右図の例では14:14が現在時刻となります
そのためT4の 13時~17時迄 照度30%点灯 の
設定が有効となり30%で点灯を行っている
状態となります



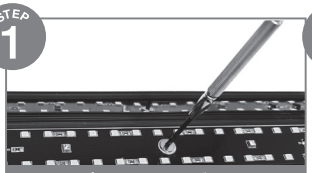
T1 8:00ON 9:00OFF 出力30%
T2 9:00ON 11:00OFF 出力50%
T3 11:00ON 13:00OFF 出力70%
T4 13:00ON 17:00OFF 出力30%



基板交換方法

紫外線量が減少しましたら基板交換を行ってください（5,000～7,000時間の使用が目安）

STEP 1



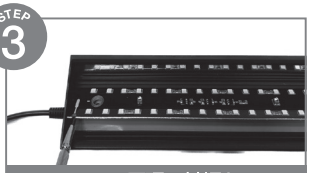
プラスドライバーで
基板固定ネジを外します

STEP 2



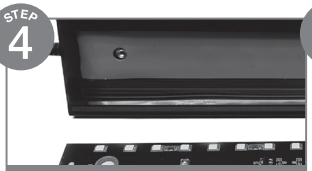
基板の切り欠き穴に
マイナスドライバーを挿します

STEP 3



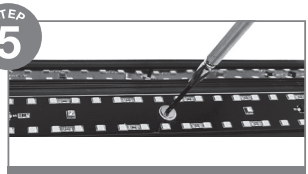
テコの原理で基板を
跳ね上げます

STEP 4



基板を取り出します

STEP 5



新しい基板をスライドさせながら
差し込み基板固定ネジで固定します

サイズをご確認いただき必ず
別売の専用基板をご用意ください
交換基板は弊社WEB部品販売ページ
でも販売しております

日常のお手入れ

1ヶ月に一度は下記の手順でお手入れをしてください

1 コントローラーの電源をOFFにする

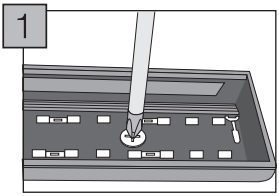
2 本体をケージから外す

3 固く絞った布等で本体上部の汚れやホコリを拭きとる
※水分が残らない様、充分ご注意ください

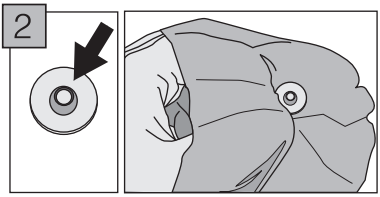
・感電の恐れがあるため点検、清掃の際は必ずコントローラーの電源をOFFにしてください
・シンナー等の薬品は、絶対に使用しないでください

点滅・暗くなった際の対処方法

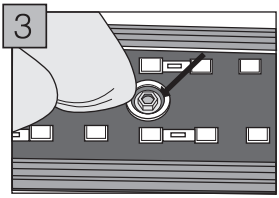
ご使用環境により塵やミネラル、酸化物等が付着しLED点灯を防げる場合があります
以下の手順でご清掃後、点灯状況が改善するかお試しください



まず作業前に必ずLEDライトを消灯し、ACアダプターをコンセントから抜いてください
「+ドライバー」を使用しLED基板上のネジを全て取り外してください



各ネジ裏側の平らな面、およびネジ山部分を乾いた布等で拭いてください
その際、アルコールを少量含ませて拭き取ると、より効果的です



LED基板とネジが接する面(銀色の円)部分も同様に乾いた布で拭いてください
その際、アルコールを少量含ませて拭き取ると、より効果的です
完了後、再度ネジを取り付けACアダプターをコンセントに挿しLED点灯をお試しください

故障かなと思ったら

次のような症状が起こった場合は修理をご依頼いただく前に下記の内容をご確認ください

症　　状	考えられる原因	対　処　方　法
LEDライトが点灯しない 点灯しづらい LEDが暗くなったまたはちらつく	コントローラーの電源が入っていない	コントローラーの電源がONになっているかご確認ください
		DCコネクタ、プラグが抜けていないかご確認ください
	ACアダプターが抜けている	ACアダプターをコンセントに挿してください
	本体、コントローラー、ACアダプターのプラグがしっかり挿し込まれていない	本体、コントローラー、ACアダプターのプラグをしっかり挿し込んでください
	塵やミネラル、酸化物等が付着している	上記〝点滅・暗くなった際の対処方法〟をご覧ください
	LEDの寿命が近づいている	各サイズ対応の専用交換基板(別売)と交換ください
	タコ足配線により電圧が下がっている	タコ足配線等、AC100Vの入力電圧が下がる要因がないかご確認ください
LED本体を手で触ると熱く感じる	点灯中はLEDが発熱する為、本体温度が上がります	本体天面からLEDの放熱を行う為、手で触れると熱く感じますが正常です 通常と比較し、特に熱く感じられる場合は、ご使用を止め、弊社までご連絡ください

保 証 書

BarType SOLARIUM UV LED 200,400,700,1000	
ご購入日	年　月　日　ご購入日より1年間保証
お客様情報	お名前（ふりがな） 様 お電話（固定または携帯） ご住所 〒□□□-□□□□　都・道 府・県　区・市 郡
販売店舗	印

Sample

保証規定

1. お買い上げ日から、1 年間を保証期間とし、この期間内に取扱説明書・本製品注意書き等の内容に従った正しい使用状態で故障した場合には無料修理いたします。なお、製品の傷は保証の対象にはなりません。
2. 保証期間終了後、および保証期間内であっても下記の場合は保証の対象外になります。
   （イ）保証書にお買い上げ日・お客様名・販売店名の記入がない場合
   （ロ）保証書の字句を書き換えられた場合
   （ハ）使用上の誤り・不注意・過失による故障・破損
   （ニ）不当な修理・改造および分解による故障・破損
   （ホ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変や公害、異常電圧による故障・破損
   （ヘ）指定以外の電源（電圧・周波数）による故障
   （ト）ご家庭以外や屋外使用による故障・破損
   （チ）生体飼育目的以外に使用された場合の故障・破損
3. 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
4. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
5. 製品の仕様・デザインは予告なく変更することがあります。
6. 当社からの出張修理・交換等はいたしておりません。お買い上げの販売店にご相談ください。
7. いかなる場合においても製品の使用または使用不能から生ずる損害（生体死亡・社会的損害）等に対して当社は一切の責任を負いません。

商品詳細は
コチラ

消耗品の
ご購入はコチラ

修理受付は
コチラ

ZENSUI
WEB

ゼンスイ株式会社
本　社 〒566-0052 大阪府摂津市鳥飼本町5-1-16 ☎072-654-3743
関東営業所 〒345-0036 埼玉県北葛飾郡杉戸町杉戸1-9-20 ☎0480-33-2058

2026.10
Copyright (C)2026 ZENSUI All Rights Reserved.
無断転載禁止